

審査基準

評価方法		
1 各評価項目はA、B、C、D、Eの5段階		
2 各評価項目の評価点は配点に対し、Aは1倍、Bは0.8倍、Cは0.6倍、Dは0.3倍、Eは0倍を算出		
評価項目	評価の着眼点	配点
業務実績（要領 様式第8号） 30点		
業務実績	実績件数 ※都道府県、政令指定都市又は中核市から直接受注した件数	20
	うち上水道または下水道台帳システムの実績件数	10
業務実施体制（要領 様式第9号） 40点		
現場責任者	実務経験年数	10
	業務実績・所有資格	10
担当者	実務経験年数（平均）	5
	業務実績・所有資格	5
全体の体制	全体の体制は総合的に見て必要十分な体制になっているか	10
業務実施方針（要領 企画提案書） 80点		
業務実施方針（プロジェクト管理）		10
(1)基本計画策定業務		
ア 現状業務分析・課題の調査	基本計画策定業務委託仕様書（案）に基づき適切な効果を上げることが期待できるか	5
イ 局外動向調査		5
ウ 課題への対応方針の検討・調整		5
エ 更改後システムに係る要件等の分析		10
オ システム更改手法等に関する調査・分析		10
カ マッピングシステム更改計画の策定		10
(2)調達支援業務		
ア システム更改業務に必要な経費の積算	基本計画策定業務委託仕様書（案）に基づき適切な効果を上げることが期待できるか	5
イ システム更改業務委託に係る調達仕様書案 評価基準書案等の作成		10
ウ 検討における合意形成		5
エ DX推進に係る支援		5
合計		150